

環境研修会 “持続可能な社会を考える”



2018年6月27日(水)



今回は、神奈川県環境科学センター職員を講師としてお招きし、私たちの日常生活と自然との関係について研修を行いました。

人が生きるために、「自然を汚していないか」「自然の恵みを独り占めしていないか」「自然の恵みを使い果たしていないか」を考え、環境すなわち自然を大切にすることを学びました。また、今すぐ行動を起こすことの重要性も学ぶことができた研修会でした。

第41回明治地区ふるさとまつり

2018年10月13日(土)
10月14日(日)

お子さんの喜ぶあてくじ・ヨーヨー・ラムネやお茶の販売のほか、環境に関するアンケートを実施しました。たくさんの方々のご協力をいただきありがとうございました。

また、生ごみ処理機「キエーロ」と当会の活動紹介パネルも展示しました。





第4号 2019年
3月発行

ごみ減量・シンボルマーク

編集・発行 明治地区生活環境協議会

事務局 明治市民センター 地域担当
藤沢市辻堂新町 1-11-23
TEL 0466 (34) 3444

Meiji

生活環境協議会 ニュース

3つの「R」で、限りある資源を未来へつなぐ

3Rとは…

- Reduce (リデュース) 「ごみ」そのものを減らす
- Reuse (リユース) 何回も繰り返し使う
- Recycle (リサイクル) 分別して再び資源として利用する



藤沢市主催の環境啓発事業に参加しました！

「藤沢市きれいで住みよい環境づくり条例」啓発キャンペーン

2018年11月28日(水)

辻堂駅自由通路で行われた条例啓発キャンペーンに参加しました。

寒空の通勤時間帯、路上喫煙・ポイ捨て等の迷惑行為禁止を呼びかけながら、通行人に啓発用のポケットティッシュと使い捨てカイロを配りました。



藤沢七福神めぐりクリーンウォーキング

2019年1月19日(土)

このイベントは「藤沢七福神」をめぐりながら、ポイ捨てごみを拾い歩くイベントです。

開会式で鈴木市長が「ごみひとつ 拾う心に くもりなし」と仰っていたとおり、藤沢の文化に触れながら、健康的にまちをきれいすることができ、晴れやかな気持ちで終わることが出来ました。



平成30年度表彰受賞者 おめでとうございます

- 藤沢市表彰 (明治地区生活環境協議会監事として) **大場 繁 氏**
- 藤沢市生活環境連絡協議会市民大会表彰 **佐藤 キミ子 氏**

編集後記
明治地区は皆様のご協力により、環境に対する意識も高まり、「きれいで住みよいまち」になってまいりました。今後もなお一層のご理解とご協力をいただき、環境美化活動を推進していきたいと思っております。また、当会では協力員(一緒に活動していただける方)を募集しております。関心のある方は事務局までご連絡ください。



Reduce (リデュース)

エコバッグを持参し、レジ袋をもらわない

Reuse (リユース)

詰め替え用の製品を選ぶ

Recycle (リサイクル)

ごみと資源を正しく分別する

会長あいさつ

明治地区生活環境協議会
会長 府川 セツ



皆様におかれましては、日頃から明治地区生活環境協議会の活動に対してご理解とご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

当協議会は、明治地区31自治・町内会の環境衛生部長と会の目的に賛同し活動する協力者および役員を構成員として、地域の環境保全および美化のため、様々な活動を行っています。

相模湾に接する藤沢市は、環境美化運動の

ウェブサイトで地域団体の活動を紹介しています

明治地区へようこそ

一環として、市域海岸でのゴミゼロクリーンキャンペーンを実施しています。昨今、私たちの日々の生活の中で使用されたプラスチックがごみとなり、河川や海の汚染が進み、そのごみを食べて死んだクジラや魚の胃袋から大量のプラスチックが出てきたことが報じられています。

江の島での東京2020オリンピック競技大会セーリング競技の開催を控え、街の美化・プラスチックごみの分別・再資源化に、皆様のご協力の程よろしくお願いたします。

ボランティア拠点回収

2018年7月30日(月) 明治中学校(第17回)
8月3日(金) 羽鳥中学校(第9回)

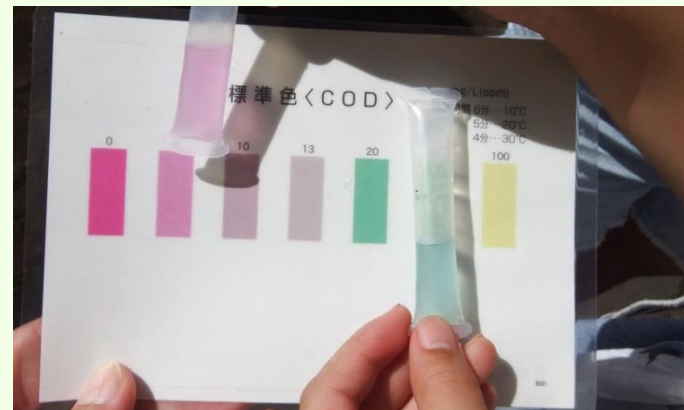


ボランティア拠点回収は、ごみの分別・資源化のさらなる徹底を図ることを目的として実施しています。明治・羽鳥中学校の生徒計208名が夏休みを利用して地域の住民とともにボランティア活動を体験しました。環境事業センター南部収集事務所の職員からごみの分別方法・出し方・リサイクル方法等の説明を受けた後、資源の拠点回収と通学路清掃を行いました。猛暑のなかご協力いただきありがとうございました。

今後とも環境への関心を高め、ごみの減量・リサイクルを促進する事業へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

第39回引地川水辺に親しむ会(明治小学校) 共催: 藤沢中央ライオンズクラブ

2018年9月10日(月)

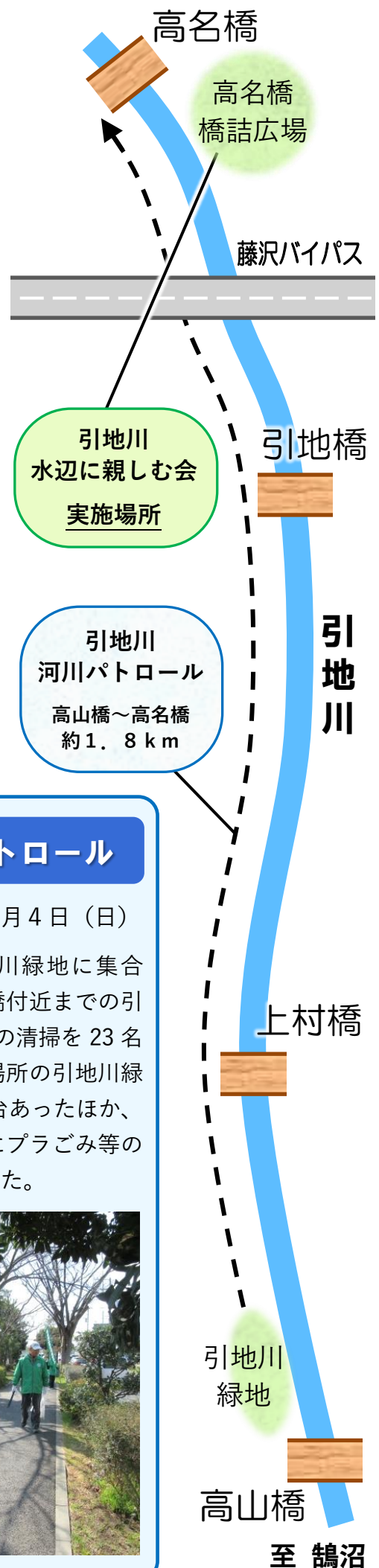


自分たちが住み、日々学んでいる近くを流れる引地川。その川がどれくらい綺麗なのか、またどんな動植物が生きているのかなど、河川浄化の啓発と推進を目的に毎年取り組んでいる活動です。

今年も4年生が参加して高名橋橋詰広場で行いました。まず生息する動植物を講師の先生から教わります。児童たちはその種類の豊富さに驚いていました。次に水質を調べる体験実習です。市環境保全課の指導を受けながら、児童たちが検査キットを使い、水質を比較表で見比べます。児童たちが真剣に取り組んでいる姿勢が大変印象的でした。

河川に親しみながら、水質保全の大切さを学習し、理解する大変良い機会だと感じました。

至 大庭



第42回ゴミゼロクリーンキャンペーン

2018年5月27日(日)

実施結果	
ごみ収集量	1.37トン
参加人数	5,460名



ゴミゼロクリーンキャンペーンは、藤沢市の各海岸が安全で安心な憩いの場として親しまれるように海岸清掃を行う事業で、海岸美化への意識啓発を目的として実施しています。

当日は各地区生活環境協議会・自治町内会・ボーイスカウト等が参加し、教育長のごあいさつの後に江の島や雄大な富士山を望むなか、和気あいあいとした雰囲気各自が海岸のごみを拾い集めました。

参加者も年々増えており、毎年開催されていますので、皆さんもぜひご参加ください。

第24回藤沢市一日清掃デー

2018年11月18日(日)

「ふじさわ」の快適で住みよい環境づくりと美化意識の高揚を図る目的で「藤沢市一日清掃デー」を実施しました。

今年も晴天に恵まれ、明治地区は9か所の臨時ごみステーションを設置し、ごみを収集しました。

大勢の皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。



実施結果	
市内ごみ収集量	21.8トン
参加人数	15,895名
明治地区の参加人数	816名

不法投棄防止・ポイ捨て防止・落書き消しパトロール

2018年10月2日(火)
12月5日(水)
2019年2月22日(金)



全員が生環協のグリーンのジャンパー(ベスト)を着用し、明治地区内で活動しています。行きかう人たちとあいさつをかわし、安全を確保しながらパトロールを行っています。最近では、参加される方も徐々に増えてきて、中にはお子様連れで参加する方もいます。

毎年3回地域の要望に応じて、きれいで住みよいまちづくりを目指し、各地域のパトロールを実施していますので、パトロールのご要望箇所があれば、事務局までご連絡ください。

引地川河川パトロール

2018年3月4日(日)

高山橋近くの引地川緑地に集合し、高山橋から高名橋付近までの引地川沿い約1.8kmの清掃を23名で行いました。集合場所の引地川緑地に放置自転車が1台あったほか、植え込みの中や川岸にプラごみ等のポイ捨てが目立ちました。



至 鶴沼